

一般的な予防接種いちらん

全額公費負担・当院で実施できるもの

種別	俗称	期	接種回数	標準対象年齢*	接種上限(～未満)**	お知らせが届く(はずの)時期***	ワクチン種別
DPT-IPV-Hib (5種混合) I 期	ジフテリア・百日咳・破傷風 ・ポリオ・インフルエンザ菌b型	初回	3回 (3～8週間隔)	2ヶ月齢	7歳6ヶ月	2ヶ月齢になる月の前月中旬	不活化
		追加	1回	1歳	7歳6ヶ月	1歳になる月の前月中旬	不活化
肺炎球菌	(小児)	初回/追加	1～4回(年齢による)	2ヶ月齢～4歳、5種混合と同時が理想***		2ヶ月齢/1歳になる月の前月中旬	不活化
B型肝炎			3回	2ヶ月齢	1歳	2ヶ月齢になる月の前月中旬	不活化
ロタウイルス			2～3回(製品による)	生後6週以降、24～32週までに(製品による)		2ヶ月齢になる月の前月中旬	生(経口)
DT II 期	(2種混合)		1回	小学校6年	13歳	11歳になる月中旬	不活化
日本脳炎		I期初回	2回 (1～4週間隔)	3歳	7歳6ヶ月	3歳になる月の前月中旬	不活化
		I期追加	1回	4歳	7歳6ヶ月	4歳になる月の中旬	不活化
		II 期	1回	9歳	13歳	9歳になる月の中旬	不活化
		(特例)	(総計4回になるよう補充)	1995/04/02～2007/04/01生の人、20歳前日まで		役所判断でテキトーな時	不活化
麻疹・風疹 混合****	(MR)	I 期	1回	1歳	2歳	1歳になる月の前月中旬	生(注射)
		II 期	1回	幼稚園年長さん	小学校入学	年中さんの3月末	生(注射)
水痘	(水ぼうそう)		2回	1歳	3歳	1歳になる月の前月中旬	生(注射)
子宮頸癌 (HPV: ヒトパピローマウイルス)			3回 (場合により2回)	中1女子	高2女子*****	中1になるちょっと前	不活化

自費/部分自費・当院で実施できるもの (一部には公費補助もあり)

種別	俗称または正式名	接種回数	対象年齢*	接種すべき時期	ワクチン種別
おたふく		2回	既往のない1歳以上・任意の年齢	1回目1歳、2回目5～6歳	生(注射)
BCG	(結核性髄膜炎の防止)	1回	5ヶ月齢頃に1回、区内の指定医療機関にて	←の通り、当院では自費扱いです	生(注射)
インフルエンザ(注射)		1～4週間隔で 13歳未満 年必 2回 13歳以上 年 1～2回	全年齢対象・毎年やり直し 既往は問わず	10月末～12月中を推奨 毎年うち直す必要があります	不活化
インフルエンザ(経鼻噴霧)	※要相談	1年に1回	2～18歳	毎年10月頃	生(点鼻)
コロナ		1年に1～2回	6ヶ月以上の全年齢	毎年10月頃? (+4月頃?)	mRNA
肺炎球菌	(大人)	5年に1回	65歳以上 (最低2歳以上)	いつでも・有効期間は5年間	不活化
带状疱疹		2回	50歳以上 (免疫不全者は18歳以上)	50歳以上、いつでも	不活化
RSウイルス		1回	60歳以上	60歳以上、いつでも	不活化
A型肝炎		3回	1歳以上(ただし議論あり)	2回目は1ヶ月後、3回目その5ヶ月後	不活化
髄膜炎菌		1回	2～55歳	11～12歳 (入寮生活等を考慮)	不活化

* 「(標準)対象年齢」は、ここではわかりやすい目安として言い切ってますが、実際には数ヶ月～数年前後の幅が設定されてます。が、できるだけ早くやった方がいいです。

** 「接種上限」は、公費としてまかなわれる上限です。学問的に「これを過ぎるとうっちゃいけない」わけではありません。「～未満」な事に注意。
 (期間を過ぎると自費になり、事故があった場合も公費による補償対象外)

*** 「お知らせが届く時期」は江東区の場合。from 江東保健所。自治体によって制度が異なります。

**** 小児用肺炎球菌ワクチンは接種開始時の年齢により、接種回数や間隔が大きく変わります。詳しくはご相談下さい。

***** 麻疹/風疹 どちらか一方のみの単独接種も承っております。詳しくはご相談下さい。

***** 1997/04/02～2006/04/01生まれの女性は、2025/03/31まで公費接種が可能です。区役所にお問い合わせ下さい。

いずれも簡便のための目安です。

詳細は保健所から届く案内を熟読してください。

この紙のカラー版、及びもっと詳細なスケジュール表が、ここにあります → <https://www.miyacli.com/vaccine.html>